

平成 24 年度 事業計画

1 活動方針

東日本大震災が発生してから早1年が経た今もなお、社会生活基盤の回復や災害廃棄物の処理、また、原発事故に伴う放射能汚染への対応など、喫緊の課題が山積みとなっています。

地方自治体は、日常発生するごみの適正な中間処理により、住民の生活環境の保全と同時にごみ焼却熱エネルギーを発電・熱供給という形で有効利用し、省エネルギー対策の推進に資することで、循環型社会の形成の一翼を担うべく邁進してまいりました。

今回の震災に伴い課題となっている災害廃棄物の広域処理、電力需給の逼迫、地球温暖化対策の停滞などに対しても、今後普及拡大が求められている様々な再生可能エネルギーの中の一つの重要な部門として、ごみ焼却発電は大きな役割を果たしてします。

さて、本年度は廃棄物処理施設整備計画の最終年度ですが、目標に掲げられているごみ焼却施設の総発電能力約 2,500MWは、依然達成できる状況になく、今後も発電の高効率化によるより一層の総発電能力の向上が求められています。

循環型社会の形成において地球温暖化対策の推進も図っていくためには、廃棄物処理施設への交付金制度の積極活用により、基幹的設備の改良や、高効率ごみ発電設備の導入を促進し、さらにはストックマネジメントによる長寿命化の推進、効率的な設備の機能保全を図っていく必要があります。

地方自治体を取巻く厳しい財政状況の中、ごみ焼却熱エネルギーの有効活用による電気料金や燃料費の削減、売電・売熱収入の確保は、地方自治体が抱える財政問題の面からみて、直接的な廃棄物処理施設運営経費の節減策にもなっています。2012年7月より、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が施行され、現行のRPS法が廃止となるなどごみ焼却余熱利用を取り巻く情勢は急速に変化を遂げていくとみられます。

地域住民への説明責任を果たしつつ、柔軟に適応し施設の安全で安定した運営を継続していくことが求められています。

このことから、本協議会は会員相互の技術や知識の研鑽、的確かつ時宜に適った情報発信などを目指し、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換を積極的に行っていく。
- (2) 廃棄物処理の経済性向上のため、法改正や各種施策を注視しながら、国・電力会社などに対し売電、電気需給条件の改善などについて引続き要請していく。

2 20周年記念講演会、定期協議会・技術研修会

(第1日目)

日時 平成24年6月7日(木) 12時45分から17時00分

場所 東京区政会館 20F 201・202・203 会議室

(1) 講演会

- ① 講演 「 ごみ焼却施設が果たす役割 」
鳥取環境大学環境サステナビリティ研究所 所長 田中 勝 様
- ② 講演 「 環境省の東日本大震災への対応について 」
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課
課長補佐 坂口 芳輝 様
- ③ 講演 「 我が国の再生可能エネルギー施策について 」
資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー対策課 課長補佐 添田 隆秀 様

(2) 定期協議会

- ① 平成23年度事業報告(案)
- ② 平成23年度決算報告(案)
- ③ 平成23年度会計監査報告(案)
- ④ 平成24年度事業計画(案)
- ⑤ 平成24年度予算(案)
- ⑥ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)・代表挨拶

(第2日目)

日時 平成24年6月8日(金) 9時30分から15時10分

場所 東京二十三区清掃一部事務組合 品川清掃工場

(1) 技術研修会

- ① 報告 「 長期一括契約による高松市南部クリーンセンターの管理運営について 」
高松市環境部南部クリーンセンター 所長補佐 西丸 正英 氏
- ② 報告 「 東日本大震災に伴う工場等の被害状況とごみ処理対応について 」
仙台市環境局施設部施設課建設第一係 係長 相澤 啓三 氏
- ③ 報告 「 東日本大震災時の清掃工場稼働状況及び指定廃棄物の保管について 」
千葉市環境局資源循環部施設課 課長補佐 瀬川 久夫 氏
- ④ 報告 「 東日本大震災に伴う災害廃棄物の受け入れについて 」
東京二十三区清掃一部事務組合施設管理部 担当課長 森 裕明 氏

(2) 施設研修会

東京二十三区清掃一部事務組合 品川清掃工場

3 幹事会

第1回定例幹事会

日時 平成24年4月20日(金)14時00分から17時00分

場所 東京区政会館 16階 16C会議室

内容 議題

- ① 平成23年度事業報告(案)
- ② 平成23年度決算報告(案)
- ③ 平成23年度会計監査報告(案)
- ④ 平成24年度事業計画(案)
- ⑤ 平成24年度予算(案)
- ⑥ 平成24年度20周年記念講演会、定期協議会・技術研修会について(案)
- ⑦ 平成24年度会費納入について(案)
- ⑧ 平成23年度地区協議会活動報告及び会計報告(案)
- ⑨ 平成24年度地区協議会事業計画及び予算(案)
- ⑩ 平成25年度定期協議会・技術研修会開催都市について(案)
- ⑪ その他

臨時幹事会

日時 平成24年6月7日(木)10時45分から11時30分

場所 東京区政会館 20階 20C会議室

内容 議題

- ① 平成24年度20周年記念講演会、定期協議会・技術研修会議事について
- ② 幹事の役割分担について
- ③ その他

第2回定例幹事会

日時 平成24年11月16日(金)又は22日(木) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成24年度余熱協議会事業中間報告
- ② 平成24年度定期協議会及び技術研修会について
20周年記念事業進捗状況報告
- ③ 平成24年度地区協議会活動中間報告について
- ④ その他

4 地区協議会

平成24年度中 1~2回開催

5 専門委員会

- ① 固定価格買取制度についての検討会（幹事会）

6 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うとともに案内書を発送するなど、会員獲得に向けて勧誘活動を行います。

7 要望書等の提出について

平成 23 年 8 月 26 日に、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が成立し、平成 24 年 7 月 1 日施行予定です。

同法附則第十二条により、既存施設に対しては R P S 法廃止に伴う経過措置がとられることとなり、平成 22 年度提出の要望内容が反映された。さらに、平成 24 年度 3 月末には調達価格等算定委員会でのヒアリングに東京二十三区清掃一部事務組合が召集され、買取価格・期間等についての要望を提出しました。買取制度について、引き続き要望していきます。

8 平成 24～25 年度 行事予定

定期協議会及び技術研修会を合わせて年一回開催する。

- ① 平成 24 年度 20 周年講演会、定期協議会及び技術研修会 開催地 東京二十三区内
- ② 平成 25 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 札幌市

9 ホームページの運用について

平成 23 年度にリニューアルした当協議会のホームページについて、さらなる会員相互の情報連絡交流の円滑化やごみ焼却施設に対する社会的価値の向上などを図っていくため、掲載内容などの充実、整備を継続していきます。

ホームページURL：<http://www.yonetsukyo.jp/>

※ホームページには、活動内容・施設一覧・会則資料・連絡事項等を掲載。